

平成 29 年 10 月 20 日 15 時配布
公益財団法人つくば科学万博記念財団
つくばインターナショナルスクール

公益財団法人つくば科学万博記念財団とつくばインターナショナルスクール
との連携協力に関する覚書締結式について

公益財団法人つくば科学万博記念財団（理事長：中原 徹、所在地：茨城県つくば市吾妻 2 丁目 9 番地、Tel：029-858-1100 以下「財団」）は、青少年に対する科学技術の普及啓発を目的に「つくばエキスポセンター」（科学館）の運営を始め、科学技術の振興に寄与する事業に取り組んでいます。つくばインターナショナルスクール(校長：シェイニー・クロフォード、所在地：茨城県つくば市上郷 7846-1、Tel：029-886-5447 以下「TIS」)は英語を話す子供たちのために、英語をベースとした教育の必要性から 1992 年に設立され、国際バカロレア初等・中等・高等教育課程実施校に認定された国際理解教育を進めているインターナショナルスクールです。

この度、財団と TIS は、地域との連携及び教育活動の一環として、つくば地域との連携及び教育活動の向上を図ることを目的として、財団の実施する運営事業と TIS によるボランティア活動等との連携を行い、相互に協力していくため覚書を取り交わし、より一層の連携強化に努めていくこととしました。

ついては、連携協力に関する覚書締結式を下記の通り開催いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 内容

公益財団法人つくば科学万博記念財団とつくばインターナショナルスクールとの連携協力覚書締結式

2. 日時

平成 29 年 10 月 27 日（金）14:00~15:00

3. 場所

公益財団法人つくば科学万博記念財団（エキスポセンター）2 階応接室

発表（資料配布）概要

4. 取材について

<覚書締結式概要>

日 時：	平成 29 年 10 月 27 日（金）／14:00~15:00（受付 13:30~）
場 所：	つくばエキスポセンター 2 階応接室
式次第：	13:30~ 受付開始 14:00~14:30 事前ご説明 14:30~15:00 覚書締結式
集 合：	13:30 までに会場(2 階応接室)までお越しください。
申 込：	参加を希望される方は、別紙の申込書に必要事項をご記入のうえ、 10 月 26 日（木）までに FAX にてお申し込みください。

<本資料配布先> 筑波研究学園都市記者会

以上

添付資料：

「公益財団法人つくば科学万博記念財団とつくばインターナショナルスクールとの連携協力に関わる覚書締結について」

<本件に関する問い合わせ先>

つくばエキスポセンター（公益財団法人つくば科学万博記念財団）

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 2 丁目 9 番地 TEL：029-858-1100（代表）

覚書締結式に関する問い合わせ：運営部 佐藤

リリースおよび取材に関する問い合わせ：運営部 情報発信担当 小堀

E-mail：kobori@expocenter.or.jp

平成 29 年 10 月 20 日
公益財団法人つくば科学万博記念財団
つくばインターナショナルスクール

公益財団法人つくば科学万博記念財団とつくばインターナショナルスクール
との連携協力に関わる覚書締結について

1. 趣旨

公益財団法人つくば科学万博記念財団(以下「当財団」)とつくばインターナショナルスクール(以下「TIS」)は、地域との連携及び教育活動の一環として、つくば地域との連携及び教育活動の向上を図ることを目的として、当財団の運営する科学館つくばエキスポセンターにおいて実施する運営事業と TIS によるボランティア活動等との連携を行い、相互に協力していくため覚書を取り交わし、より一層の連携強化に努めていくこととしました。

2. 経緯

当財団では、2014 年 12 月からプラネタリウムオリジナル番組に英語の副音声が付加し、上映を行ってきました。これまでにおよそ 800 名に及ぶ(外国人の)お客様に副音声の受信機の貸出しを行い、つくば研究学園都市の中核に位置する科学館として、外国人のお客様のニーズに合わせた利便性の向上に努めてきました。また、2 週間に一度の頻度で英語を主音声にした上映を行ってき

ています。これらの英語版の制作・上映の継続に関しては、TIS 評議員である Brian Landberg 氏と TIS 校長 Shaney Crawford 氏のご厚意の下、TIS の学生に協力貢献していただいていたましたが、この度、正式に当財団と TIS との間で連携協力に関する覚書を締結し、国際バカロレア機構 (IB) のディプロマ過程 (17~18 歳)に必要な社会活動[CAS (CREATIVITY、ACTION、SERVICE の略語)と呼ばれるボランティア活動]と位置づけ、プラネタリウム番組制作以外にも TIS の学生ボランティア実習生を受け入れ、様々な社会活動を当財団つくばエキスポセンター事業を通して実施することとなりました。

3. 連携・協力項目については、以下の内容を予定しております。

(1)教育等に関すること。

(2)プラネタリウム等に関すること。

・プラネタリウム英語版制作(企画・制作・声優など)

(3)展示等に関すること。

- ・館内案内支援(外国人団体などへのガイド)
- ・館内や展示物等の英語表記

(4)広報等に関すること。

- ・館内におけるポスター等、広報物の作成
- ・ホームページの英語化作業など

(5)その他目的のために必要と認められる事項

4. その他

国際バカロレア機構(IB)のCASプログラムの単位取得に係わる科学館とインターナショナルスクールの連携協力及び取り組みについては、大変ユニークな事例であることから、当連携協力の状況や進捗については、適宜、関係学会(全国科学博物館協議会、教育関係学会、日本プラネタリウム協会等)において、発表していくことを予定しております。

以上